

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	2,415,569,218
負債 (b)	383,887,215
基本金 (c)	43,064,658
国庫補助金等特別積立金 (d)	1,076,964,171
合計 (a - b - c - d)	911,653,174

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	1,867,053,752
--------	---------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	41,044,000
1年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	212,176,000
リース債務	0
合計 (b)	253,220,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	1,867,053,752
対応負債合計 (b)	253,220,000
対応基本金 (c)	43,064,658
国庫補助金等特別積立金 (d)	1,076,964,171
合計 (a - b - c - d)	493,804,923

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率				①、②のいずれか 高い方の率	自己資金比率			合計額		
						①建設工事費 デフレター	②1㎡当たり単価上昇率				③一般的自己 資金比率	④建設時自己資金比率			③、④のいずれか 高い方の率	
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)			a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)			d/b
愛仁園	1999	4,115.9300	5,941,299	6,804,000	547,861,069	1.126	250,000	1,044,440,633	4,115.930	0.985	1.126	22%	5,941,299	0.6%	22.0%	135,716,144
普仁園	1999	5,000.6400	7,218,367	2,916,000	601,014,332	1.126	250,000	1,219,050,196	5,000.640	1.026	1.126	22%	7,218,367	0.6%	22.0%	148,883,270
デイサービス1	1999	432.9700	624,987	0	51,244,722	1.126	250,000	100,906,622	432.970	1.073	1.126	22%	624,987	0.6%	22.0%	12,694,342
デイサービス2	2011	560.6200	165,809,520	0	32,381,478	1.056	250,000	165,809,520	560.620	0.845	1.056	22%	165,809,520	100.0%	100.0%	34,194,840
居宅支援	1999	142.9500	206,347	0	17,118,801	1.126	250,000	33,547,549	142.950	1.065	1.126	22%	206,347	0.6%	22.0%	4,240,669
地域密着特養	2014	1,364.3688	17,712,131	0	50,872,184	1.004	250,000	304,793,528	1,364.369	1.119	1.119	22%	17,712,131	5.8%	22.0%	12,523,714
小規模多機能	2014	444.3000	5,767,869	0	16,153,080	1.004	250,000	96,778,972	444.300	1.148	1.148	22%	5,767,869	6.0%	22.0%	4,079,621
合計																352,332,600

- ※ 割合は小数点第4位四捨五入。
- ※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	95,137,221
----	------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	352,332,600
大規模修繕に必要な費用	385,273,697
設備・車輛等の更新に必要な費用	95,137,221
合計	832,743,518

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	1,073,323,559	12	3	268,330,889

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	-	12	12	-

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	911,653,174		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	493,804,923		※「5. 計算の特例」の適用有無を
再取得に必要な財産	832,743,518	1,594,879,330	変更する場合、以下
必要な運転資金	268,330,889		のセルから選択する
計算の特例			こと。
合計	-683,220,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	-683,220,000
社会福祉充実計画用財産	
合計	-683,220,000

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	
547,861,069	30%	6,804,000	157,554,320		0	157,554,320
601,014,332	30%	2,916,000	177,388,299		0	177,388,299
51,244,722	30%	0	15,373,416		0	15,373,416
32,381,478	30%	0	9,714,443		0	9,714,443
17,118,801	30%	0	5,135,640		0	5,135,640
50,872,184	30%	0	15,261,655		0	15,261,655
16,153,080	30%	0	4,845,924		0	4,845,924
合計						385,273,697